

令和6年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	18-	10
会計	款	項
一般	10	6 2

事業名	体育振興経費
政策	6 人生を豊かにするために
施策	6-4 スポーツの振興

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	町民にスポーツの場を提供し、またスポーツを通じた地域のコミュニケーションの輪を広げ、住民にとっての明るく健康的なまちづくりを行う。
事業内容	住民の体力や健康の増進を図る。また施設利用者が快適に使用できる環境づくりを行い、住民にスポーツを行う場を提供するとともに、生涯スポーツの振興と健康増進を図る。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)
	1 スポーツ教室などの教室数	41	41	40	教室	↑	45
	2 スポーツに関する登録指導者数	19	19	18	人	↑	20
	3						
	4						
	5						
		令和5年度(決算)		令和6年度(決算)		令和7年度(予算)	
全体事業費(千円)		23,533		21,204		21,449	
財源内訳	うち一般財源	22,281		19,686		20,249	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	効率性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき		対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	III 要改善(少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	集客力のある催しや、親しみやすいスポーツ種目の実施をスポーツ協会とともに検討し、より良いスポーツイベントの企画及び実施を行う。	③取組の課題	子どもから高齢者まで気軽に参加できる競技や催しのニーズの把握と取り組み。
②R6年度に実施した取り組み	子どもから高齢者まで幅広い年代層の方にスポーツに親しんでいただくことを目的とした「とういんスポーツフェスタ」を開催、R6は桑員陸競ともタイアップして実施したことで500人を超える参加があった。	④今後の改善計画	集客力のある催しや、親しみやすいスポーツ種目の実施をスポーツ協会とともに検討し、より良いスポーツイベントの企画及び実施を行う。